社会福祉法人
雲仙市社会福祉協議会

にじ

79

平成27年11月１日発行

- 特集・災害ボランティアセンター
- ふれあい福祉まつり
- 社協からのお知らせ
- 善意のご寄附
- 赤い羽根共同募金・弁護士相談



島原半島三市社会福祉協議会
災害ボランティアセンター設置訓練

特集

災害ボランティアセンター

被災地ボランティア活動の調整役

近年、台風や地震などの災害が発生したとき、被災地には全国各地より大勢のボランティアが支援活動に駆けつけ、被災地の生活や復興に大きな力を発揮しています。

災害ボランティアセンターは、ボランティア活動を効率的に推進するために、被災者ニーズやボランティアのグループ化など被災地でのボランティア活動に関する様々な調整を行う組織です。

ボランティア元年

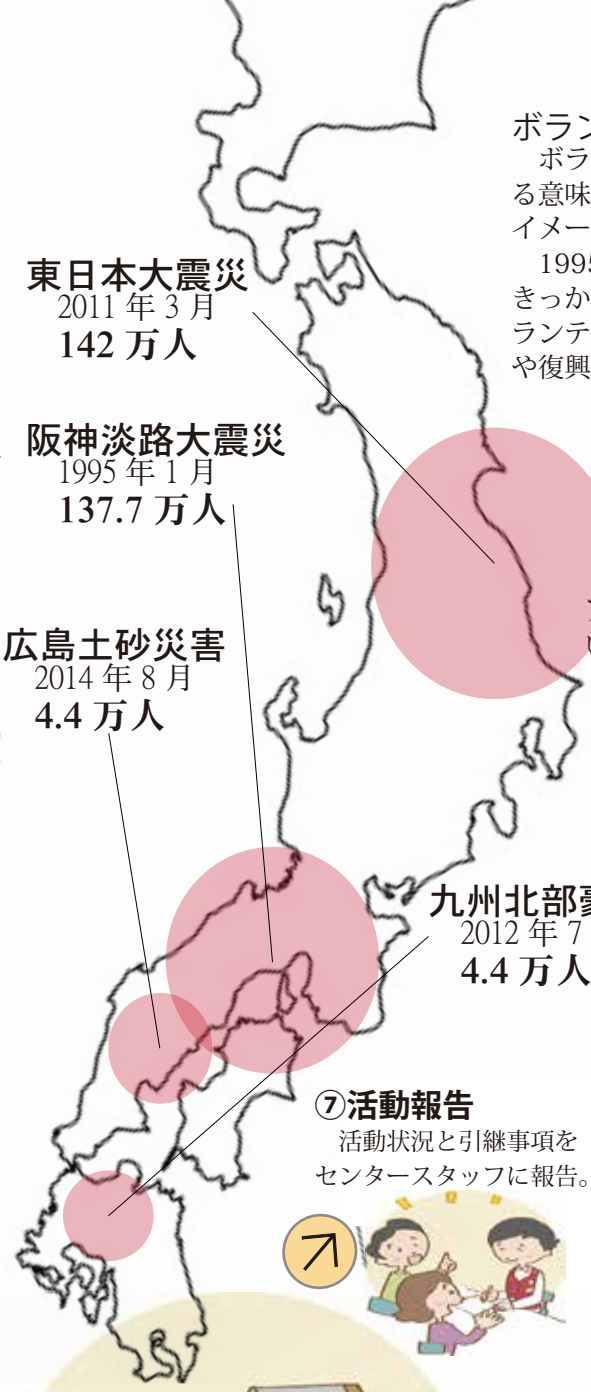
ボランティア活動というと、ある意味特別な人が行うものというイメージがありませんか？

1995年の阪神・淡路大震災をきっかけに、多くの市民が災害ボランティアとして、被災地の生活や復興を支えました。

それまでのイメージを変えたこの年は、日本における「ボランティア元年」と呼ばれています。

その後に起きた災害にも、各地より大勢のボランティアが支援活動に駆けつけています。

災害ボランティアセンターには、大勢のボランティアを効率的に被災地での活動に結びつける重要な役割が期待されています。



災害ボランティアセンター活動の流れ



①ニーズ受付

被災者からの依頼を受け付けます。必要に応じて依頼促進のチラシ配布や現地調査を行います。

②ボランティア受付

受付とボランティア活動保険加入、名札の作成を行います。



③オリエンテーション

被災者のプライバシーの保護や寄り添うことの大切さなど、活動上の留意事項等の説明を受けます。



④ニーズとのマッチングとグルーピング

被災者からの依頼内容の説明を聞き、参加したい活動に手を挙げて意思表示し、グループになり、リーダーを決めます。



⑤資材の貸出・送迎

必要な資材等の貸出を受けます。必要に応じてボランティアを送迎します。



⑥救援活動

被災者に『寄り添う』という気持ちを大切にしながら、福祉救援活動を行います。



⑦活動報告

活動状況と引継事項をセンタースタッフに報告。

災害時のボランティア活動

被災地支援に行くぞ！　ちょっとまってその前に

①被災地に入る前に的確な情報を入手してください！

「被災地」の状況は、それぞれ異なり、被災者からの依頼も様々です。ボランティアセンターでの混乱を最小限にしたり、依頼量等から受け入れ人数を制限する場合もありますので、予め当該ボランティアセンターの情報を確認するか、問い合わせてください。

自分自身での準備が難しい方は、NPOなどが行う支援活動に参加する方法もあります。

②十分な準備を！

泥出し作業を行う場合は、防塵マスク、厚手で長めのゴム手袋、長靴が必要です。

さらに、**必ずボランティア保険に加入**してください。天災タイプが最適で、雲仙市（居住地）社協で手続きを済ませておきます（自己負担が原則）。

事前に保険に加入しておけば、被災地までの移動中の事故も補償対象となるので安心です。

③ボランティアであることがわかる状態で活動を！

被災地では、地元以外の人々も活動されるため、身分証明書等の携行や腕章等で、その人がボランティア活動中であることをわかるようにしています。

④支援物資も現地のニーズに合わせて！

せっかくの善意の物資がかえって、被災地に大きな負担をかけることもあります。現地によく確かめて、必要な物資を的確に送ってください。

⑤観光や募金も被災地支援になります！

被災地への観光や物産品の購入も、被災地の復興につながるものとして歓迎されています。

島原半島三市社会福祉協議会
災害ボランティアセンター設置訓練

雲仙市社会福祉協議会では、災害に備えて、災害ボランティアセンター設置の取り組みをはじめています。

9月12日（土）、南島原市須川港防災多目的広場において島原半島三市（南島原市・島原市・雲仙市）社協で、大雨洪水災害発生の想定のもと災害ボランティアセンター設置訓練を実施しました。



マッチング・グルーピング
被災者からの依頼の紹介に、挙手による選択・意思表示後、必要人数に応じてグループを作ります。



ボランティア受付
受付票に記入後、名札をカタカナで作成してもらいます。

民生委員や一般市民の方にボランティア役として参加いただき、職員のスキルアップを図りました。

社協は、災害の規模に応じて近隣の市や全国各地から、災害ボランティアセンター運営の応援に駆けつけるネットワークを持っており、雲仙市社協からも、東日本大震災の折には、いわき市災害ボランティアセンターへ、2名の職員を、1週間の応援に派遣しました。



いわき市被災時の様子



いわき市災害ボランティアセンターの様子

全国から社協職員が応援に駆けつけました。



炊き出し訓練
高密度ポリエチレン袋を使った炊飯

雲仙市社会福祉協議会合併 10 周年記念事業

雲仙市

ふれあい福祉まつり

テーマ
～ふれ愛ささえ愛のまちづくり～

雲仙市社会福祉協議会合併１０周年記念事業として、市内の福祉関係団体やボランティアグループが行う様々な福祉活動を広く市民に紹介し、雲仙市社会福祉協議会が実施する地域福祉活動への参加意識の高揚を図ることを目的に開催します。

日時 11月15日(日)
午前10時～午後2時(終了予定)

入場無料

手話通訳
要約筆記あり

会場 国見町文化会館まほろば

【主会場】多目的ホールほか

内容

県立国見高等学校吹奏楽部による
オープニングセレモニー　9:40～

開会式典

福祉絵画コンクール表彰式
ほか

記念講演

福祉総合相談窓口設置

福祉や介護に関する、ちょっとした「？」を相談してみませんか？



福祉関係団体活動紹介

読み聞かせコーナー

読み聞かせボランティア「おはなしのへやぐりとぐら」の皆さんが絵本などの読み聞かせを行います。

子育てひろば

NPO 法人やまぼうしの会の協力で、おむつ交換や授乳コーナーを設置します。
お子様連れでも安心してご来場ください。

人生はいちばんじゃなくてもいい
～生まれてきてくれてありがとう～

松野　明美　先生





現役のマラソン選手時代、「いちばん以外はビリと同じ」と信じていました。
しかし、ダウン症を持って生まれた次男の日々の成長や笑顔に触れて、「人生は人との競争じゃない、いちばんじゃなくてもいい」と気づかされました。
雲仙市の講演では、息子の障がいに向き合って家族と共に歩んできた日々についてお話させていただきます。

福祉絵画コンクール作品展

～たくさんの「笑顔」があつまりました～

ふれあい福祉まつり当日、国見町文化会館ロビーに作品を展示しています。

将来を担う児童・生徒が日常生活の中で福祉について考え、「優しさと思いやりの心を育む」ことを目的に、市内の小中学生を対象に福祉絵画を募集しました。

「笑顔」、「福祉」、「介護」、「ボランティア」をテーマに子どもたちの素直な気持ちで表現された絵画の作品展です。

















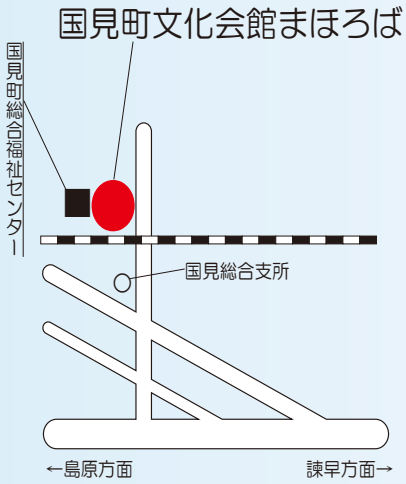








【野外会場】駐車場広場　午前 10:30 ～



ボランティア団体等による
カレーやうどんなどの
バザーコーナー

かばんや洋服など掘り出し物が見つかるかも？

フリーマーケット

消防車、救急車の展示ならびに乗車体験、煙体験ハウス等

消防車両等乗車体験

野外特設ステージ　12:00 ～

瑞宝太鼓 演奏

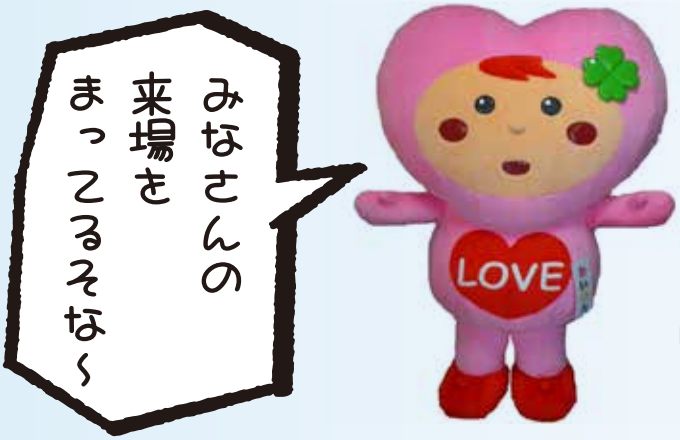


演芸アトラクション

ボランティア団体等による各種演芸

お楽しみ抽選会

ニンテンドー 3DS など
もりだくさん！



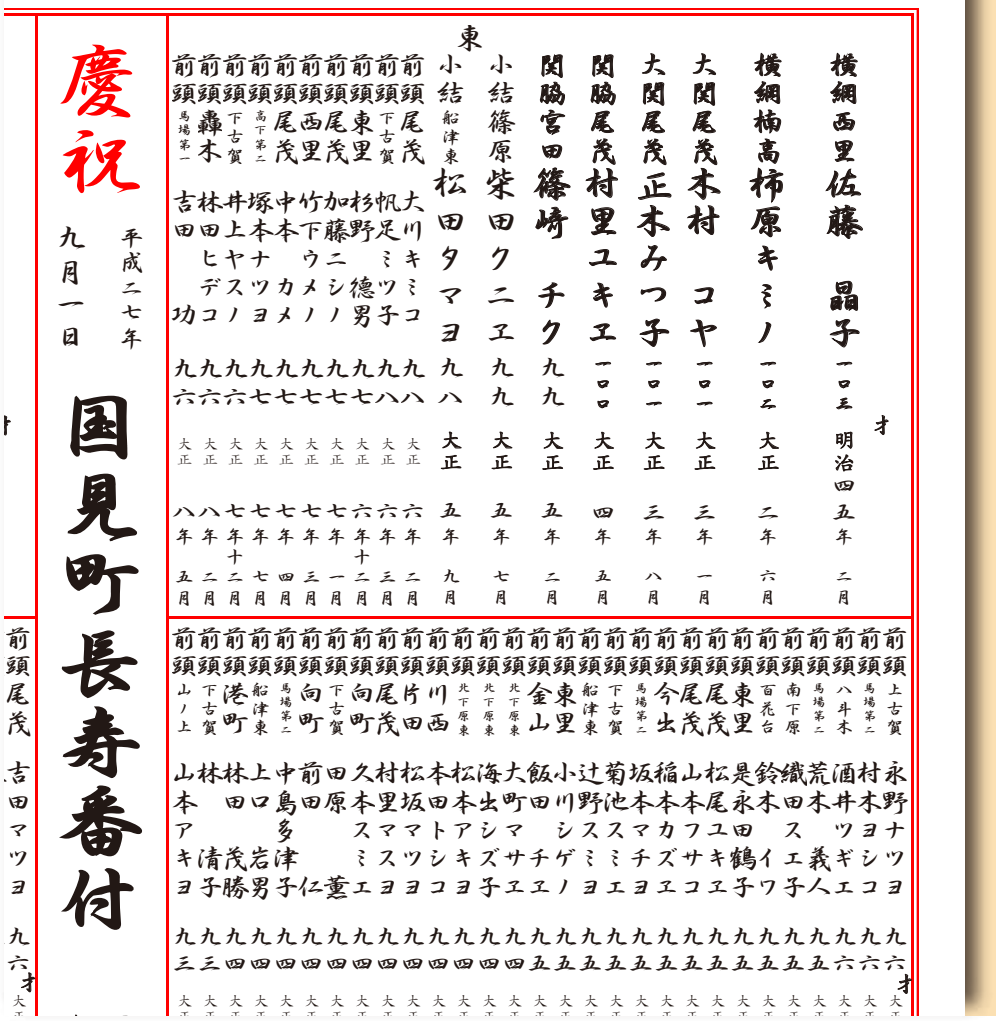
「愛の聖地」のゆるキャラ
「あいのん」も 登場するそな～

国見町長寿番付発行

最高齢は一〇三才！

9月の敬老の日を祝して、国見町内の最高齢者から順に相撲の番付表に見立てた、長寿番付を発行しました。

国見町民生委員児童委員協議会にご協力いただき、情報掲載に同意いただいた方のみですが、150名のご長寿を祝い敬うことで、高齢者福祉への関心と、長寿への活力となることを期待し、合併前より継続しています。



小浜町福祉運動会

福祉団体も小学生ボランティアも一緒に交流



9月26日（土）、小浜体育館において、平成27年度小浜町福祉運動会を開催しました。

今年で28回目となる福祉運動会は、小浜町内の障害者福祉協会や老人クラブなどの福祉関係団体から620名を超える参加があり、小浜小学校6年生の皆さんに、準備係や商品係などボランティアとして協力していただき、「輪投げ」や「湯せんぺい食い競争」など誰もが楽しめる14の競技で汗を流しました。



アトラクションの、小浜中学校吹奏楽部マーチングと、希望が丘高等特別支援学校和太鼓部演奏では、会場が感動の渦に包まれ、福祉運動会に花を添えてくれました。


さすがの全国大会常連の演技です。

善意の御寄附

ありがとうございました

平成二十七年八月十一日
～十月十日

◎一般寄附（見舞い返し含）

○小浜事務所

▼よろこびの里　様
▼老健おばま　様

◎香典返し寄附

○国見事務所

▼竹田スミ子　様　北下原東
故　竹田忠雄　様
▼小田孝浩　様　高下第三
故　小田スマコ　様
▼矢倉政治　様　金山
故　矢倉ムメコ　様
▼小田義晴　様　高下第二
故　小田貞子　様
▼増田ヒデ子　様　東里
故　増田實　様
▼岡田美喜子　様　北下原西
故　岡田博文　様
▼今田貞敏　様　西里
故　今田源一　様

○瑞穂事務所

▼川口光明　様　岩戸
故　川口肇　様
▼野口正浩　様　栗林
故　野口幸枝　様
▼前田良和　様　西岩戸
故　前田良信　様
▼本田貞松　様　岩戸
故　本田アキヨ　様
▼布田清治　様　河内
故　布田キヨ　様
▼神﨑幹雄　様　横田
故　神﨑ミツエ　様
▼髙木範子　様　伊古
故　髙木繁幸　様
▼谷田幸一　様　大川
故　谷田忠志　様
▼尾﨑仁美　様　栗林
故　尾﨑ヤスヨ　様
▼中川健二　様　岩戸
故　中川ツギヨ　様
▼大塩誠志　様　栗林
故　大塩キサコ　様
▼平野正己　様　岡
故　平野時男　様
▼宮﨑喜保子　様　船津
故　宮﨑サツキ　様
▼平田龍孫　様　岡
故　平田シヅ卫　様
▼浜田寛之　様　横田
故　浜田定　様
▼酒井昭平　様　東
故　酒井登美江　様

○吾妻事務所

▼金田重人　様　大熊二
故　松尾勝馬　様
▼木本平　様　平木場
故　木本ミヤコ　様
▼庄﨑美津広　様　守山馬場
故　庄﨑富美子　様
▼中村敬子　様　布江
故　中村清次　様
▼福田義廣　様　大熊二
故　福田サズ卫　様
▼岩永治喜　様　牛口三
故　岩永好男　様
▼高原正子　様　永中
故　高原誠　様
故　高原茂子　様
▼大久保清　様　大熊一
故　大久保久勝　様

○愛野事務所

▼大石照美　様　平和
故　大石虎寿　様
▼溝越広子　様　玉垣
故　溝越義則　様
▼林田貞子　様　新町
故　林田弥三郎　様
▼田尻誠　様　山沢
故　田尻ハル卫　様
▼佐藤信夫　様　平和
故　佐藤ヒロコ　様

○千々石事務所

▼町田一久　様　埼玉県
故　町田マサエ　様
▼山口武一　様　諫早市
故　山口繁道　様
▼町田哲也　様　上野田
故　町田和也　様
▼楠本泰博　様　上山頭
故　楠本寛子　様
▼野口登喜夫　様　峯
故　野口壽美枝　様
▼福島義紀　様　上山頭
故　福島キミコ　様
▼山下茂喜　様　河内
故　山下マツヨ　様
▼中村啓一郎　様　上町
故　中村ヤスヨ　様
▼町田恵　様　島
故　町田勝己　様
▼中村一徳　様　野取
故　中村佐恵子　様

○小浜事務所

▼中村和美　様　北村
故　中村フジ卫　様
▼廣瀬陽一　様　上須賀
故　廣瀬龍一　様

ご逝去された方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、ご遺族のご厚情に対しまして心より感謝申し上げます。
なお、個人情報保護法に基づき、同意を頂いた方のみ掲載しております。



町に愛を。胸に羽根を。

"赤い羽根"という支え合いの心を持った「あかいはねおや」を応援する輪が広がっています。
じぶんの町を良くしたいというキモチで、地域で孤立する人をサポートしたり、子どもたちの
安全を守る活動をしたり。
あなたの町で募金した赤い羽根共同募金は、あなたの町を支える ボランティア団体などの
活動資金に使われているのです。

活動紹介ムービーは、こちらから。

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

www.akaihane.or.jp 赤い羽根 検索

このポスターやロゴマークにスマホをかざすだけで、募金ができます。 Google Play および App Store で「かざして募金」を検索して、アプリをダウンロードしてください。

赤い羽根共同募金運動実施中！

今年も、自分の町を良くする しくみにご協力ください

平成 26 年度、皆さまにご協力頂いた赤い羽根共同募金は 7,865,488 円でした。

ありがとうございました。

募金のうち 5,710,000 円が雲仙市社会福祉協議会へ助成され平成 27 年度の様々な地域福祉に活用されます。





ありがとう
子育てサロンジャムジャム
代表 佐々木 智子 様

弁護士相談

ご利用には予約が必要です。

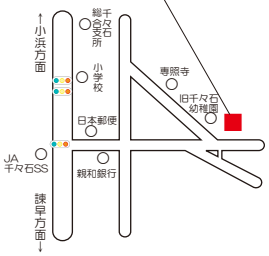
☎0957-36-3766

開催日	開催場所	担当弁護士
11月 5日（木）	千々石老人福祉センター	樋口 由起子 先生
11月 25日（水）	愛野保健福祉センター	曽場尾 雅宏 先生
12月 16日（水）	吾妻就業改善センター	曽場尾 雅宏 先生
1月 14日（木）	小浜老人福祉センター	森本 精一 先生

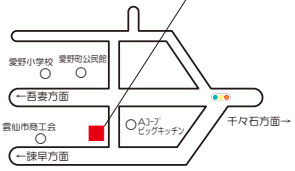
お気軽にご相談ください

相続・離婚・金銭トラブルなど生活上の法律問題について、弁護士が無料で相談に応じます。

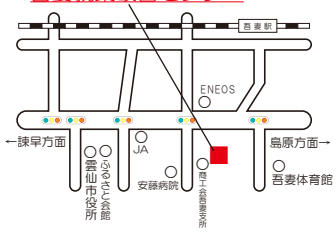
千々石老人福祉センター



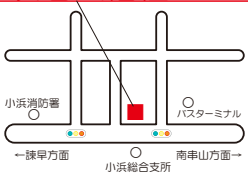
愛野保健福祉センター



吾妻就業改善センター



小浜老人福祉センター



編集発行
社会福祉法人
雲仙市社会福祉協議会
〒854-0302 雲仙市愛野町乙1736番地3
TEL 0957-36-3766 FAX 0957-36-3768
http://unzenshakyo.net

国見事務所 TEL 0957-78-0596 愛野事務所 TEL 0957-36-0071 小浜事務所 TEL 0957-75-0621
瑞穂事務所 TEL 0957-77-3670 千々石事務所 TEL 0957-37-2755 南串山事務所 TEL 0957-88-2143
吾妻事務所 TEL 0957-38-3511

雲仙市社会福祉協議会 検索

「この広報誌は、皆様からの会費・寄附金により作成しています」